

山王中だより

学校教育目標

未来を見つめ自ら行動する生徒

平成29年7月1日 第4号 校長 吉川 克巳

<目指す生徒像> 真剣に学習する生徒

①授業を大切にする

②自分で課題に向かって学習する

③人の話をよく聞く

たくましく生きる生徒

①健康に気をつけ安全に生活する

②心身を鍛える

③我慢する

1学期も3ヶ月が過ぎ7月を迎えました。山王中正門のアジサイも色鮮やかで見ていると気持ちが温まります。学校総合体育大会狭山市予選会、天候に恵まれ最高の思い出となった3年生修学旅行、職業観・勤労観が身についた2年生職場体験、絆の深まった1年生宿泊学習、まさに体験を通して真理を学ぶ「流汗悟道(りゅうかんごどう)」の6月となりました。

中学校時代(思春期)は、人生で一番心身共に著しく発育発達する時期です。この時期に心(意識・感情・志)を満たされる状態にすることで、よりよい充実した学校生活を送ることができると考えます。さて、あと3週間するとみんなが楽しみにしている夏休みですが、次にあげる5つのことを自分の生活の中で実行してみてください。

- 1、毎日勉強して(予習復習も)、たくさんの知恵を頭にため込んで、それを生きる知恵に変える。
- 2、本をたくさん読んで心と脳に栄養を与える。
- 3、友達との関係を大切にして、お互いの友情でお互いの心 をいっぱいにする。
- 4、毎日運動して(体育の授業・部活動等)心と体を鍛える。
- 5、たくさんの夢を持つ、夢の実現に向けて目標を持ち挑戦 する。



そして、保護者の方々には、子どもの心に一番大切なのは「親の愛情」であることを付け加えさせていただきます。

部活動と学習の両立

「部活動と学習の両立」は、中学生には非常に大切なことで、これができて「中学生として合格」です。「両立」とは両方とも大事ということです。学習も部活動も「心と頭と体」をつくります。部活動を引退した3年生も、受験勉強の合間に時間をつくり運動するよう心がけましょう。これから7、80年は使うであろう「頭脳と心身」の基礎をつくる時期でもあります。中学校生活全体が、もしかしたら人生を左右する可能性があります。

学校総合体育大会狭山市予選会

◇陸上

1位 3年100m <県大会>

2位 2年100m <県大会>

> 200 m <県大会>

800m1500m <県大会>

3位 800m 男子 100mH 女子 男 400mR

◇男子バスケットボール 優勝 <県大会

◇男子卓球ペア優勝 <県大会>

◇野球 3位.

◇サッカー 3位

◇男子テニス団体 3位 ◇女子卓球団体 3位.





全校生徒の輪→

狭山地区硬筆展覧会 入選者

特選 3年 女子 県展へ 1年 女子 県展へ

金賞 2年 女子

1年 女子3名

銀賞 3年 女子5名

2年 男子1名 女子4名

1年 女子4名

市内児童生徒美術展

入選 2年 男子7名 女子 11 名





「校内美化活動」ご協力ありがとうございました



6月10日(土) 草が何十袋にもな りました。暑い中多 くの方にご協力い ただき誠にありが とうございました。

今後の予定

- 学校総合市内予選(水泳) 7 /1 (土)
 - 期末① やまびこ小中交流会 3 (月)
 - 4 (火) 期末② 1年非行防止教室
 - 5 (水) 合唱朝会 緊急メール合同配信訓練
 - 6 (木) 1年読み聞かせ
 - 専門委員会(5) 7 (金)
 - 8 (土) 学校公開(合唱集会)学校評議員会 3年・やまびこ進路保護者会

PTA 運営委員会

- 11(火) 生徒朝会(体育祭団抽選)
- 2年・3年読み聞かせ 13(木)
- 海の日 17 (月)
- 18 (火) | 給食最終日 火①②③④水④
- 3 時間授業 大掃除 19 (水)
- 終業式(下校11:00 部活動なし) 20(木)
- 夏季休業日(~8/31) 21(金)
- 1年家庭訪問・3年三者面談(~8/3) 24 (月)

PTA パ トロール 19:00~

- 25 (火) 市P連高校説明会
- 市P連高校説明会 26 (水)
- 8 /7 (木) PTA パトロール 19:00~
- PTA パ トロール 19:00~ 24(木)
- 9 /1 (金) 始業式・避難訓練
 - 給食開始 4 (月)
 - 5 (火) 3年4市テスト

各学年体験的校外行事で様々な成果

1年校外宿泊学習

6/4(日)~5(月)

大滝げんきプラザ

2年職場体験

6/26 (月) ~28 (水)

市内各事業所



3 年修学旅行 6/26(月)~28(水)京都奈良







歯みがき 3 Days を実施

6/21~23 に全校で 歯みがきに取り組み ました。食べたら磨 く習慣をつけるとと もに、むし歯の治療 を必ずしましょう。

